

0248

三 第 類

北海道炭礦鐵道株式會社 出願ニ係ル室 市回差多由未	受番 領番 名 炭礦鐵道線路延長ニ件	廳名 逕信科	提出 北八年二月三日	執行 年月日
	大臣 代理次官	人事課長 高級副官 參事官 主務局部長 主務課長 聯帶局部長 聯帶課長	主査課員 主務副官	主査課員 主務副官

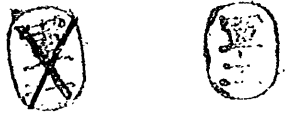


淨書
校令
三月三日

蘭傳車坊より室蘭港迄線路延長ニ付照
會ヲ起ルニ係在線路ノ位置方向亦之圖ニ異存
在之由及圖存也

陸軍 陸軍部 陸軍部 第一八一號

二月五日



1920

陸軍省 領壹第 四六 號

發第 七二

北海道炭礦鐵道株式會社ヨリ別
帛圖面之直壹蘭停車場ヨリ
室蘭港迄線路延長ノ儀出願致
候條右線路ノ位置ニ方角ニ関シテ
見承知致度及所照會候也

明治三十八年一月十九日

通信大臣伯爵里田清隆

陸軍大臣伯爵西鄉從道殿




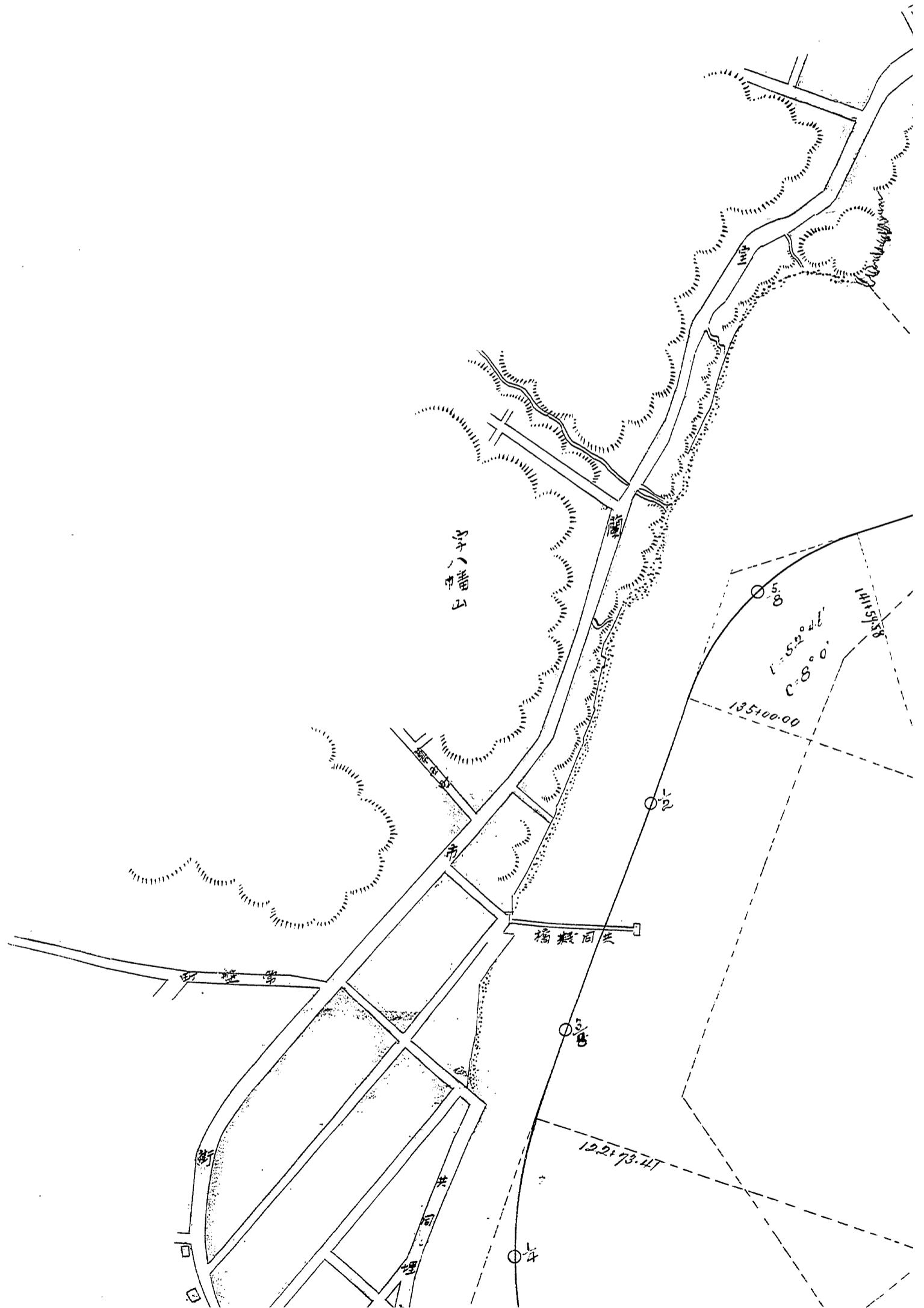
工知第 六 号

三月二十日
一月十九日



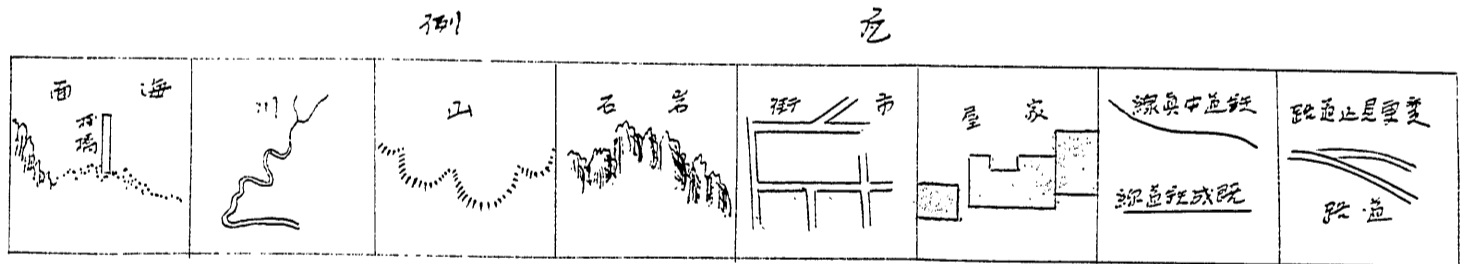
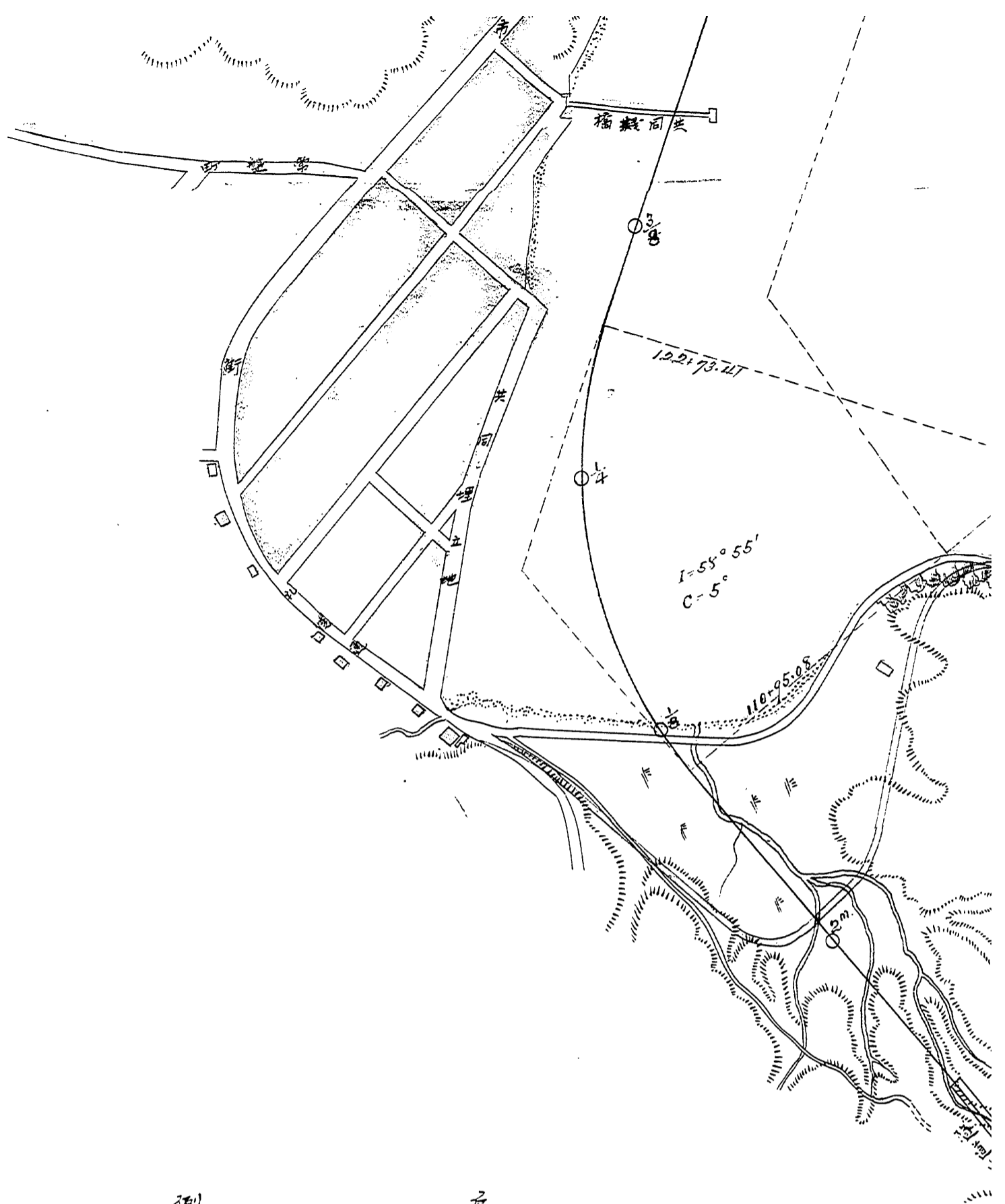
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="587 450 916 815"><tr><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	9	10	7	8	5	6	3	4	1	2
9	10										
7	8										
5	6										
3	4										
1	2										
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため										
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>9 年 7 月 4 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>											



0252

0252

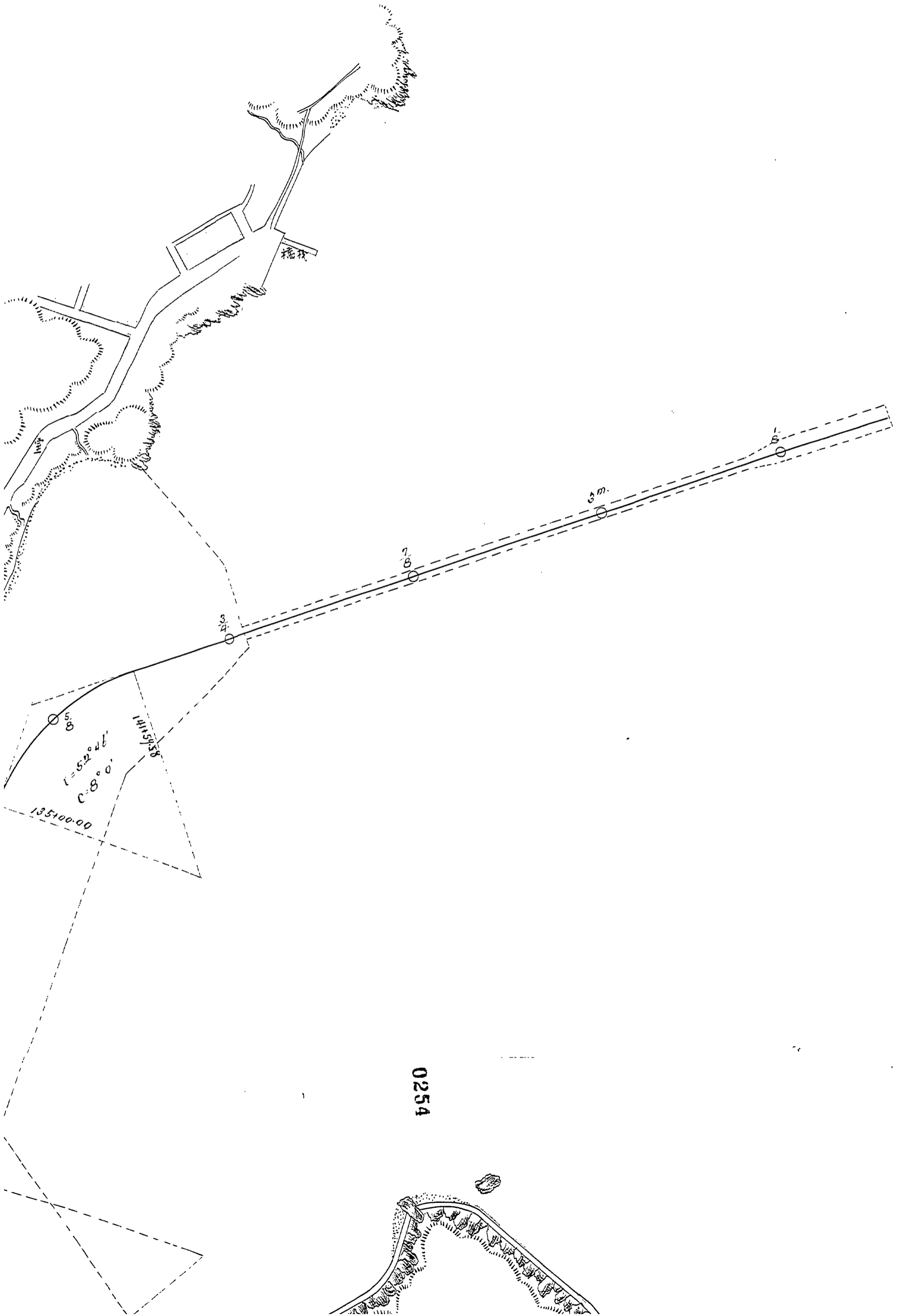


表線回

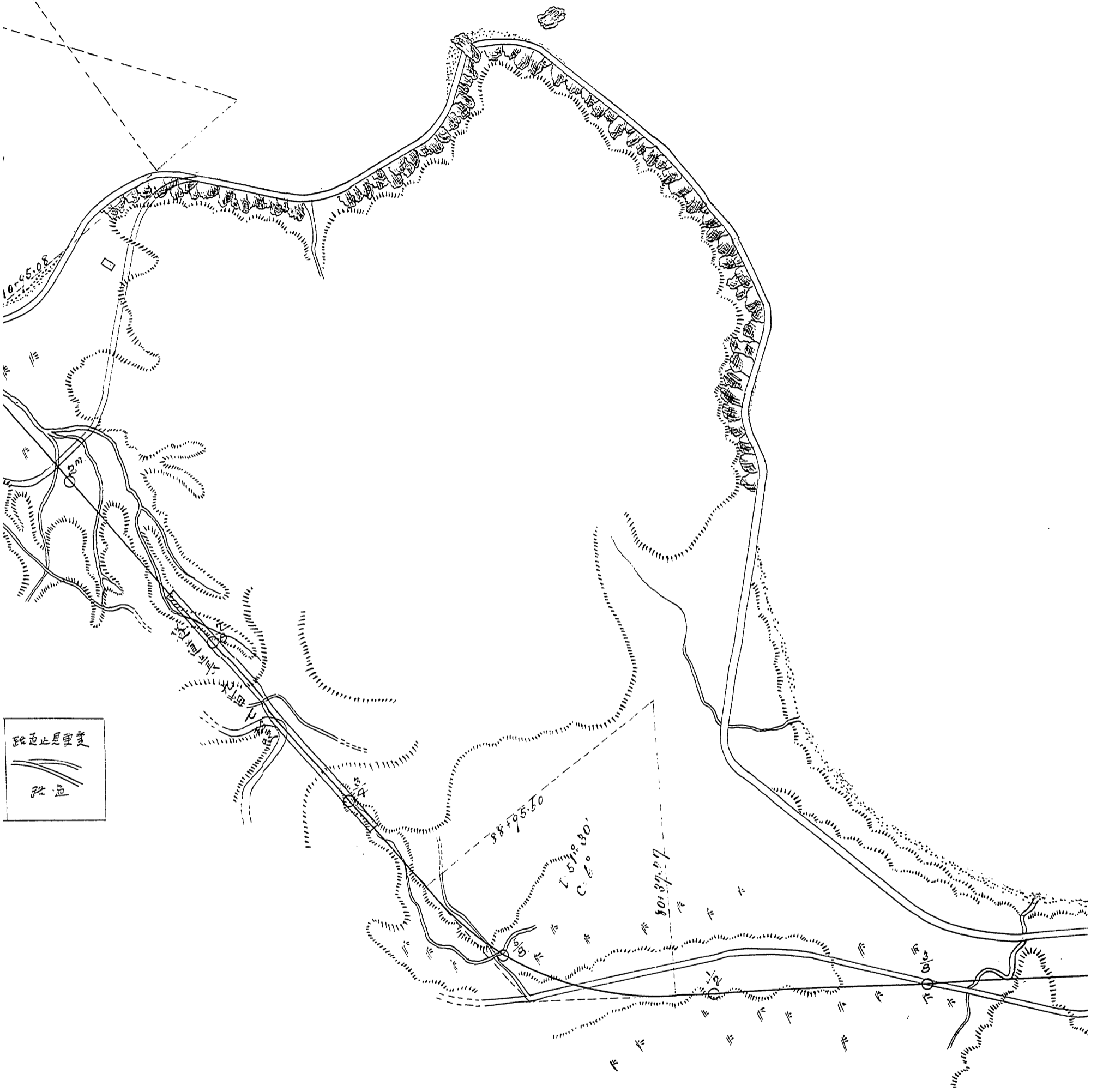
No	I	C	T.L	C.L	B.C	E.C	R.
			FT	FT	FT	FT	FT
1	38°14'	8°40'	235.91	452.69	0+99.38	5+52.07	661.90
2	52°52'	6°30'	438.47	813.33	5154.17	13+67.50	982.00
3	69°44'	6°0'	665.67	1162.22	14+43.88	26+06.08	955.40
4	37°31'	6°0'	324.47	625.27	36+48.85	42+74.12	955.40
5	37°19'30"	6°0'	322.69	622.08	45+77.00	51+99.08	955.40
6	51°30'	6°0'	460.83	858.33	80+37.27	88+95.6	955.40
7	58°55'	5°0'	647.27	1178.33	110+95.08	122+73.41	1146.00
8	52°46'	8°0'	355.56	659.58	135+00.00	141+59.58	716.80

西巴江子老領ノ高ニ

0253



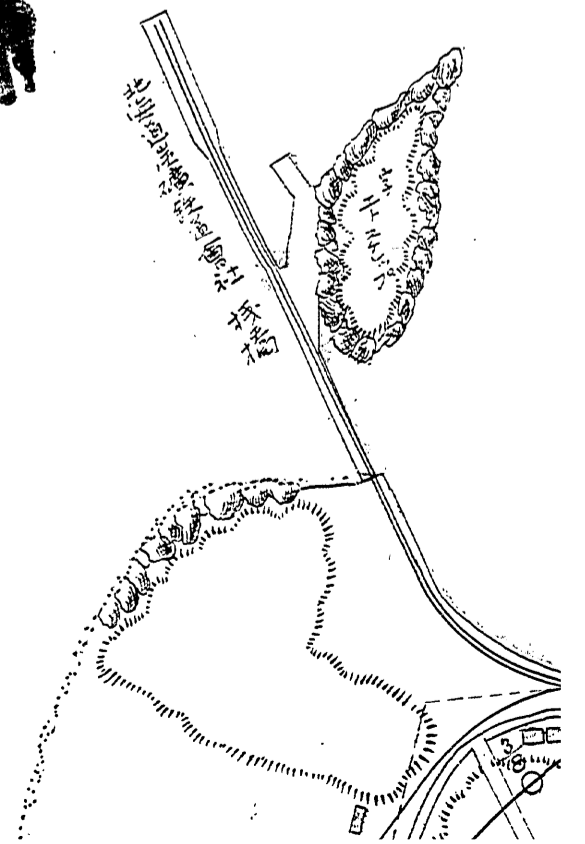
0254



路通止是築
路通

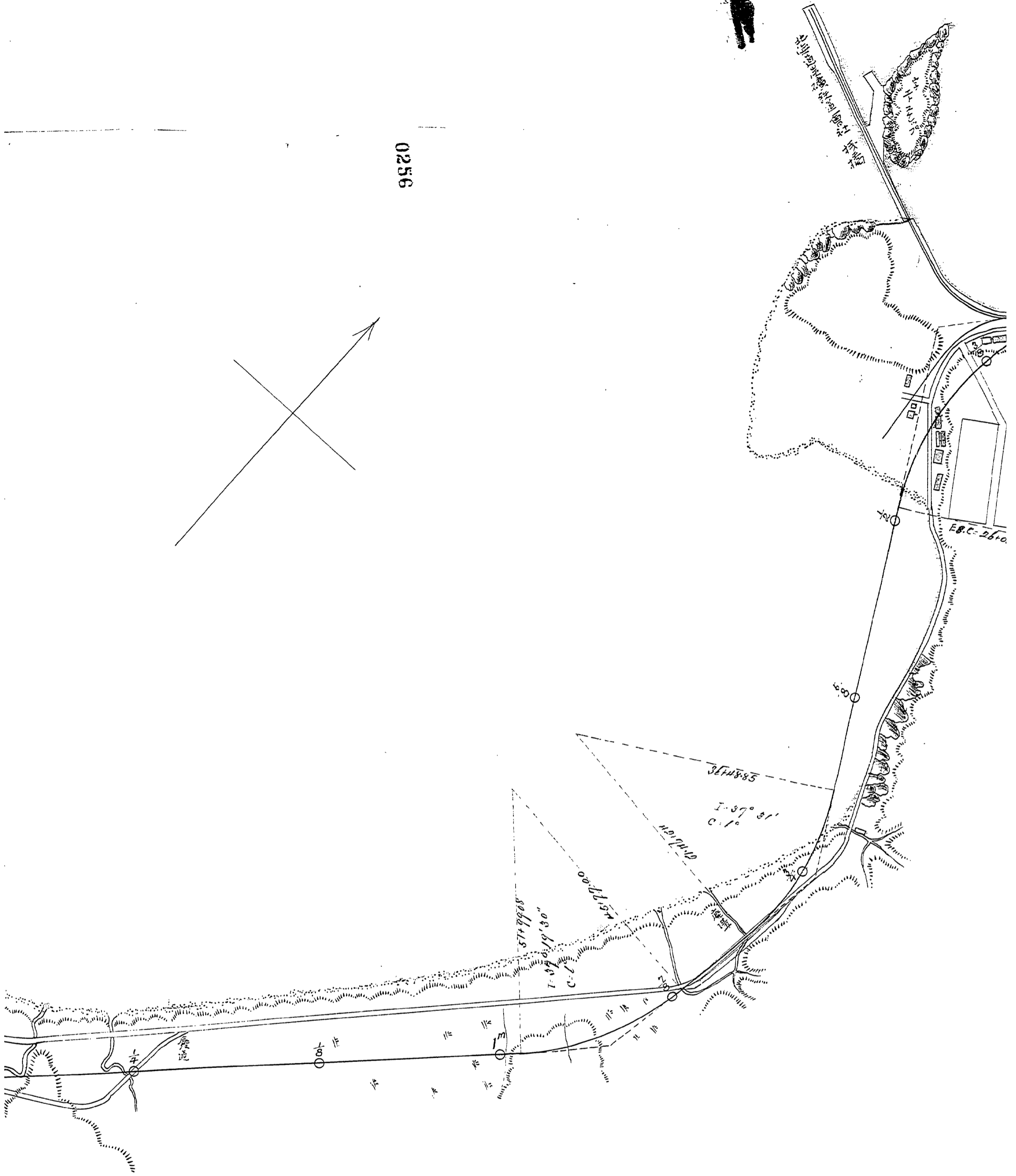
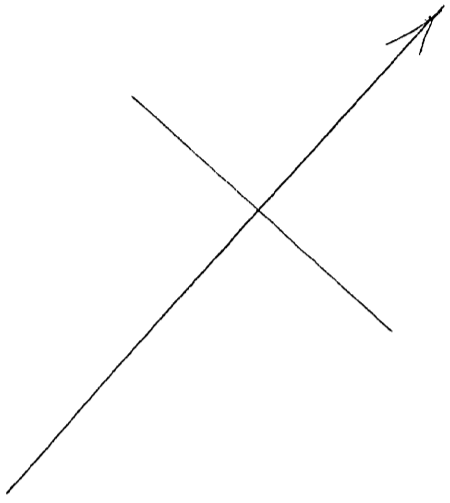
0255

線平面圖



0256

0256

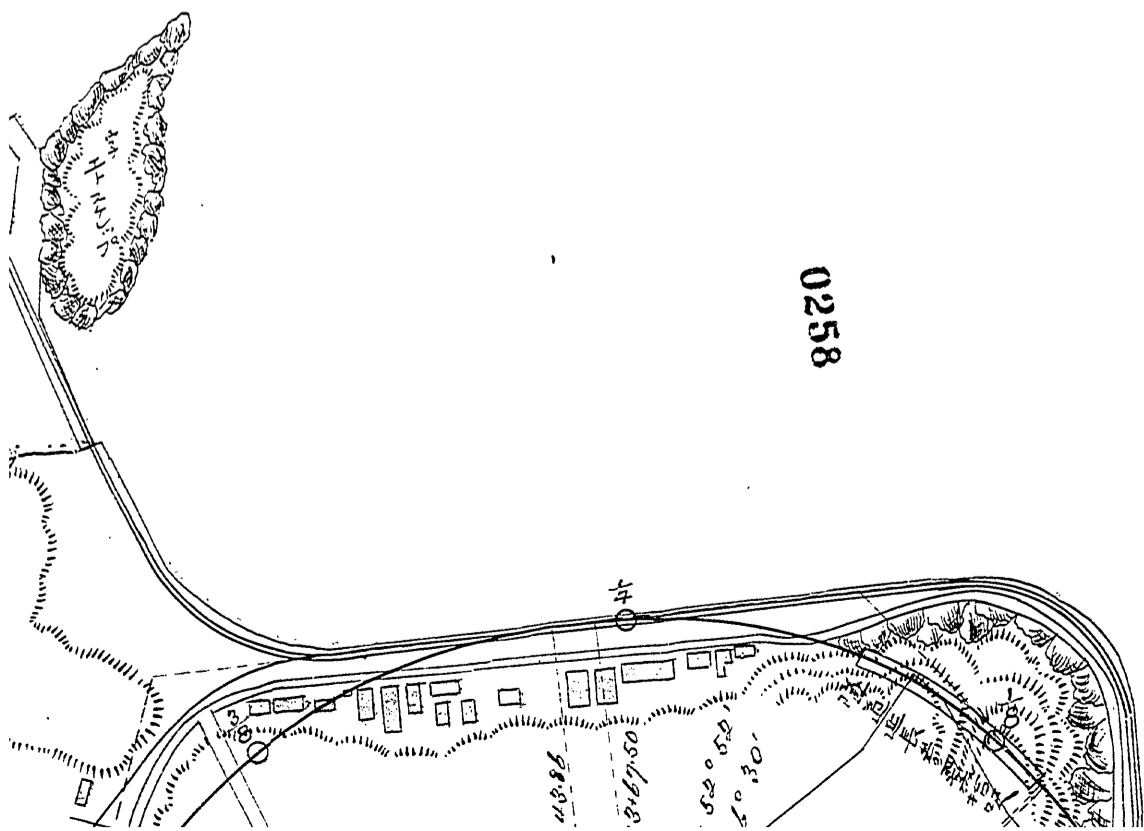


0257

室蘭海岸延長線

尺度

三千六百八十一



室司

0260

0262



外 鐵 道 信 大 臣 照 會 北 海 道 炭 礦 鐵 道 線	受 番 件	領 番 名	炭 礦 鐵 道 線 延 長 工 件	廳 名 鐵 道 信 務 省	提 出 年 月 日	執 行 年 月 日
	受 番 領 番 名	第 四 六 号	鐵 道 信 務 省	鐵 道 信 務 省	北 八 年 一 月 廿 日	北 八 年 一 月 廿 日

大臣

次官



人事課長

高級副官

參事官

主務局部長

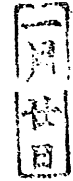
聯帶局部長

聯帶課長

主査課員

主務副官

主務課長



淨書
校合



陸
軍
省

陸延長之件意見彙多陸延也

正字可強之旬編返還如本証也

陸延長之件意見彙多陸延也

一月二十日

陸延